

日語会話四：言語は重要な伝達手段である。そのことは、日常的な会話によって意識化される。したがって、「話す」「聞く」「書く」「読む」という言語機能によって成立する私たちの言語生活をより豊かなものにするためには、会話はきわめて重要な言語行為である。この授業では、日本語の会話にたいする習熟をめざし、「あいさつのことば」「感情表現」などの実際の学習をおこなう。

1：授業の目的・内容・方法について説明する。

2：感情表現について①

3：感情表現について②

4：身体表現について①

5：身体表現について②

6：味覚表現について

7：あいさつのことば「与える」の用法について

8：会話をつくろう（応用的な会話）

9：期中試験

10：擬音語・擬態語について①

11：擬音語・擬態語について②

12：類義語について

13：「血」の表現について

14：「水」の表現について

15：「色」の表現について

16：日本語のアラカルト①

17：日本語のアラカルト②

18：期末試験

【評価方法】期中試験40％、期末試験40％、平常成績20％